

平成29年度 会津教育事務所 経営・運営ビジョン 「躍動！『チームふくしま』」

県

第6次福島県総合教育計画（改定版）

基本理念 “ふくしまの和” で奏でる、こころ豊かなたくましい人づくり

- 基本目標① 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成
- ② 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現
 - ③ 豊かな教育環境の形成

【重視する観点】 頑張る学校応援プラン

- 強化戦略〈主要施策1〉学力向上に責任を果たす
 〈主要施策2〉教員の指導力、学校のチーム力の最大化
 〈主要施策3〉地域と共にある学校
- 復興戦略〈主要施策4〉ふくしまの未来に向けた創造的復興教育
 〈主要施策5〉学びのセーフティネットの構築

- ＜目標＞ 会津の児童生徒の夢や希望の実現に向けて、県教育委員会施策を推進するとともに、各市町村・各学校における教育活動充実のための支援を行う。
- 【方針】
- ① 各市町村教育委員会や学校・関係機関等が抱える課題等を共有し、ニーズに応じた計画的・継続的な支援に努めます。
 - ② 客観的なデータや情報の提供及び成果に結びつく適切な支援に努めます。
 - ③ 各種事業の適正執行に資するため、域内の教育関係者・関係機関との連携を強化・促進します。

【基本目標①】 知・徳・体のバランスのとれた、社会に貢献する自立した人間の育成

【子どもたちの豊かなこころの育成-1】 主要1,5

【子どもたちの生き抜く力を支える「確かな学力」の育成】 主要1,2

【子どもたちの健やかな体の育成】 主要2,3,5

- ◎ 道徳教育全体計画別業等を活用した道徳教育の充実（方策）・別業の積極的な活用に向けた具体的な指導
・「道徳の教科化」に対応した授業改善を図る指導助言
・「私たちの道徳」や県資料集を活用した授業の促進
- ◎ いじめ等の問題行動の未然防止と早期解決、問題行動発生時の的確な対応（方策）・**学校いじめ防止基本方針を基にした、いじめの防止対策**及び問題行動への組織的な対応についての指導助言
- ◎ 不登校防止や減少・復帰に向けた組織的な取組等の推進（方策）・**不登校対応資料 Vol.5「豊かな学校生活のために」の活用**
・相談、支援体制の整備と学校訪問等による支援

- ◎ **「確かな学力」の向上を図る継続的な検証改善サイクルの確立**（方策）・PDC Aサイクルを明確にした学力向上グランドデザイン
の全職員の共通理解に基づいた確実な実践と改善に向けた指導
- ◎ 「確かな学力」の向上を図る授業づくり（方策）・**「授業スタンダード」**を基盤とした授業実践の指導助言
・**学びのスタンダードパイロット校**、コアティーチャー等による授業研究会や学力調査結果を生かした授業や研修会の工夫
- ◎ 「確かな学力」の向上を支える基礎づくり（方策）・学習習慣や生活習慣の確立への指導助言
・授業と家庭学習のサイクル確立への指導助言

- ◎ 「体力向上」や「運動の習慣化」を図る授業や体育的活動の充実（方策）・児童生徒に運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る体育や保健体育の授業の推進
- ◎ 「体力向上・肥満防止」（リフレット）に基づく食育の充実（方策）・各校の食育全体計画に基づく食育の共通実践に向けた指導
- ◎ 「自分手帳」や「体力向上・肥満防止」（リフレット）を活用した健康教育の推進（方策）・肥満防止に向け家庭と連携した組織的な取組の推進

【「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進】 主要5

- ◎ 全職員の連携・協働による組織的な校内支援体制の充実（方策）・一貫性や系統性のある支援体制づくりに向けた指導助言
- ◎ 一人一人のニーズに応じた指導の充実（方策）・教員の専門性や指導力、相談技能の向上を図る校内研修等への支援
- ◎ 家庭・地域及び関係機関との連携強化（方策）・SCやSSW、関係機関、特別支援学校のセンター的機能の積極的な活用の推進に向けた指導助言

【望ましい勤労観・職業観の育成】 主要1

- ◎ キャリア教育の組織的な推進と関係機関等との連携（方策）・**キャリア教育の推進体制の確立と共通理解に立った指導の充実**
・学校、家庭、地域社会や関係諸機関との連携の強化

【国際化の進展に対応できる人づくり】 主要1,4

- ◎ 外国語によるコミュニケーション能力（の素地）の育成（方策）・学習到達目標達成を視点とした授業参観及び指導助言
・HP資料や指導力向上研修等の内容の充実

【高度情報化社会を主体的に生きていく力の育成】 主要5

- ◎ 情報活用能力の育成と情報モラル教育の充実（方策）・情報教育の推進と工夫に向けた指導助言

【基本目標②】 学校、家庭、地域が一体となった教育の実現

【子どもたちの豊かなこころの育成-2】 主要3,4

【地域における教育への支援】 主要3,5

【家庭における教育の支援】 主要3,4

【自然を尊重するこころの育成】 主要3

- ◎ 読書活動の推進（方策）・子どもの読書活動を支援するボランティアの養成
- ◎ 子どもの復興体験活動の支援（方策）・ふくしま復興体験応援事業の推進

- ◎ **地域学校協働活動本部事業への支援**（方策）・地域学校協働活動、学校支援事業、放課後子ども教室に係る各種事業の充実
- ◎ 学校、家庭、地域の連携・協働への支援（方策）・地域全体で教育活動を支援するコーディネーター向けの研修や防災力向上事業の充実

- ◎ 地域でつながる家庭教育の応援（方策）・家庭教育について保護者が学ぶ機会充実のための支援（親子の学び応援講座、フォローアップ研修会等）
・地域家庭教育推進会津ブロック会議を通じた「家庭における食育の充実」に向けた取組の推進
- ◎ 「ふくしまを七文字で奏でよう絆ふれあい支援事業」の推進（方策）・HPや広報誌、各種研修会における周知及び啓発

- ◎ 自然体験・交流活動の支援（方策）・自然体験・交流活動を行う機会の提供
- ◎ 低炭素・循環型社会に対応した環境教育の推進（方策）・各学校の取組（「福島議定書」等）の積極的な紹介

【基本目標③】 豊かな教育環境の形成

【教職員の資質の向上】 主要2

- ◎ **人事評価の効果的な実施**（方策）・適切な人事評価実施に向けた研修会の開催と指導助言
- ◎ **危機管理意識の高揚と不祥事の根絶**（方策）・各種研修会における実践的な研修や少人数グループでの協議等の工夫
・服務倫理委員会の活性化を促す指導助言と効果的な取組の紹介

【安全で安心できる学習環境の整備】 主要5

- ◎ 児童生徒の安全確保と校内安全体制の整備推進（方策）・安全管理、安全教育に関する『学校安全計画』や『危機等発生時対処要領』を充実させた学校安全体制の整備促進
・地域や関係団体と連携した地域ぐるみの安全体制の整備促進
・情報モラル教育の充実やネット被害等から児童生徒を守るための環境整備

【教職員が子どもと向き合える環境の整備】 主要2

- ◎ 教職員の勤務の適正化と負担軽減の推進（多忙化解消）（方策）・取組事例集Ⅰ～Ⅲを活用した勤務の適正化の推進
・学校事務の共同連携実施の推進と成果の啓発
- ◎ 教職員の心身の健康保持（方策）・研修会の開催とメンタルヘルスケアの推進

【透明性が高い、開かれた教育の推進】 主要2

- ◎ 学校経営能力の向上（方策）・校長会議・教頭会議などにおけるより実践的な指導
- ◎ 学校評価の充実（方策）・学校評価の適切な実施と効果的な活用の指導

【各種事業に係る適正執行の確保】 主要2

- ◎ 実効的な各種教育活動を支える予算措置
- ◎ 適正な事務執行に資する指導・助言（方策）・計画的な予算配分や事務の共同連携、事務指導会、年末調整審査会等を通じた実践的指導

平成29年度 会津教育事務所 経営・運営ビジョン重点事項の目標と指標

※ 各方針に対する目標の数値は、達成状況を0～3の4段階で評価したときの目標値

| 重点 | 域内の重点事項 | 方策 | 目標及び指標 |
|-------|-----------------------------|---|--|
| 基本目標② | 1 子どもたちの豊かなこころの育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 別業の積極的な活用に向けた具体的な指導 ○ 「道徳の教科化」に対応した授業改善を図る指導助言 ○ 「私たちの道徳」や県資料集を活用した授業の促進 | <ul style="list-style-type: none"> □ 道徳教育全体計画別業等を活用した共通実践 【指標】小中とも2.3以上 □ 多様な指導方法の工夫等質的転換を図る授業実践 【指標】小中平均2.3以上 □ 「私たちの道徳」や県資料集の活用等、指導法を工夫する学校 【指標】小中とも2.3以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校いじめ防止基本方針を基にした、いじめの防止対策及び問題行動への組織的な対応についての指導助言 | <ul style="list-style-type: none"> □ 日常の観察や問題行動等に関わる諸調査による実態把握をする学校 【指標】小中とも2.5以上 □ 児童生徒の立場に立った積極的な「いじめの認知」をする学校 【指標】小中とも2.5以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 不登校対応資料Vol.5「豊かな学校生活のために」の活用 ○ 相談、支援体制の整備と学校訪問等による支援 | <ul style="list-style-type: none"> □ 不登校児童生徒数(不登校防止や減少・復帰に向けた組織的な取組) 【指標】前年度比10%減 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書活動の推進 | <ul style="list-style-type: none"> □ 受講者のニーズに合わせた読書活動支援者育成研修会の実施【指標】アンケート評価2.2以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 子どもの復興体験活動の支援 | <ul style="list-style-type: none"> □ 社会体験活動に取り組むことを通して、ふくしまを担うたくましい子どもたちの育成 |
| 基本目標① | 2 子どもたちの健やかな体の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 児童生徒に運動の楽しさを味わわせ、体力向上を図る体育や保健体育の授業の推進 | <ul style="list-style-type: none"> □ 運動の楽しさを味わわせる授業を工夫する学校 【指標】小中とも2.7以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 各校の食育全体計画に基づく食育の共通実践に向けた指導 | <ul style="list-style-type: none"> □ 「体力向上・肥満防止」(リフレット)に基づく食育を共通実践する学校 【指標】小中とも2.5以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 肥満防止に向け家庭と連携した組織的な取組の推進 | <ul style="list-style-type: none"> □ 肥満防止に向け、家庭と連携しながら具体策を実践する学校 【指標】小中とも2.4以上 |
| | 3 子どもたちの生き抜く力を支える「確かな学力」の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ PDCAサイクルを明確にした学力向上グランドデザインの全職員の共通理解に基づいた確実な実践と改善に向けた指導 | <ul style="list-style-type: none"> □ 定着確認シートを計画的・組織的に活用する学校 【指標】小中とも2.7以上 □ 学力調査の分析を基に自校の目標達成へ向けて計画的・組織的に取り組む学校 【指標】小中とも2.6以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 「授業スタンダード」を基盤とした授業実践の指導助言 ○ 学びのスタンダードパイロット校、コアティーチャー等による授業研究会や学力調査結果を生かした授業や研修会の工夫 | <ul style="list-style-type: none"> □ 「授業スタンダード」を基盤として授業改善に取り組む学校 【指標】小中とも2.4以上 □ 「授業スタンダード」チェックシートや各種指導資料、各種調査データ、会津教育事務所HP資料等を有効に活用した校内研修を実践する学校 【指標】小中とも2.4以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習習慣や生活習慣の確立への指導助言 ○ 授業と家庭学習のサイクル確立への指導助言 | <ul style="list-style-type: none"> □ 学習・生活習慣を向上させるために幼小中連携による系統的な共通実践をする学校 【指標】小中とも2.6以上 □ 授業と家庭学習のつながりを明確にした学習サイクルを構築する学校 【指標】小中とも2.5以上 |
| | 4 望ましい勤労観・職業観の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ○ キャリア教育の推進体制の確立と共通理解に立った指導の充実 ○ 学校、家庭、地域社会や関係諸機関との連携の強化 | <ul style="list-style-type: none"> □ 校務分掌に担当者の役割を明確にして、組織的に取り組む学校 □ 児童生徒のキャリア発達に対するきめ細やかな支援を行うために関係機関等と連携する学校 |
| 基本目標③ | 5 「地域で共に学び、共に生きる教育」の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 一貫性や系統性のある支援体制づくりに向けた指導助言 | <ul style="list-style-type: none"> □ 校内委員会やケース会議等で具体的な支援策を検討し実践する学校 【指標】小中とも2.4以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ 教員の専門性や指導力、相談技能の向上を図る校内研修等への支援 | <ul style="list-style-type: none"> □ 専門性や指導力等の向上につながる効果的な校内研修を実施する学校【指標】小中とも2.6以上 |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ○ SCやSSW、関係機関、特別支援学校のセンター的機能の積極的な活用の推進に向けた指導助言 | <ul style="list-style-type: none"> □ 『個別の教育支援計画』を活用し、家庭や関係機関と連携を図る学校 【指標】小中とも2.6以上 |
| | 6 情報化社会 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 情報教育の推進と工夫に向けた指導助言 | <ul style="list-style-type: none"> □ 携帯電話や情報端末等の健全な活用とICT機器の効果的な活用に関する指導を実践する学校 【指標】小2.4以上、中2.6以上 |
| | 7 国際化 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習到達目標達成を視点とした授業参観及び指導助言 ○ HP資料や指導力向上研修等の内容の充実 | <ul style="list-style-type: none"> □ ALTの活用など児童生徒が英語を聞いたり話したりする活動を工夫し、コミュニケーション能力向上を図る学校【指標】小中とも2.5以上 |

平成29年度 会津教育事務所 経営・運営ビジョン重点事項の目標と指標

※ 各方針に対する目標の数値は、達成状況を0～3の4段階で評価したときの目標値

| 重点施策 | | 域内の重点事項 | 方策 | 目標及び指標 |
|---------------------|--|---|---|--|
| 基本目標② | 9 地域における教育への支援 | ◎ 地域学校協働活動本部事業への支援 | ○ 地域学校協働活動、学校支援事業、放課後子ども教室に係る各種事業の充実 | <input type="checkbox"/> 地域コーディネーターやボランティアの育成と地域全体で学校教育を支援する体制づくり |
| | | ◎ 学校、家庭、地域の連携・協働への支援 | ○ 地域全体で教育活動を支援するためのコーディネーター向けの研修や防災力向上事業の充実 | <input type="checkbox"/> 受講者のニーズに合わせたコーディネーターやボランティア育成研修会の実施 【指標】アンケート評価2.3以上 |
| | 10 家庭における教育の支援 | ◎ 地域でつながる家庭教育の応援 | ○ 家庭教育について保護者が学ぶ機会充実のための支援(親子の学び応援講座、フォローアップ研修会等) ○ 地域家庭教育推進会津ブロック会議を通じた「家庭における食育の充実」に向けた取組の推進 | <input type="checkbox"/> 受講者のニーズに合わせた家庭教育支援者育成研修会の実施 【指標】アンケート評価2.3以上 |
| | | ◎ 「ふくしまを十七字で奏でよう絆ふれあい支援事業」の推進 | ○ HPや広報誌、各種研修会における周知及び啓発 | <input type="checkbox"/> 応募総数 3,900点以上 【昨年実績3,847点】 |
| 12 自然を尊重するところの育成 | ◎ 自然体験・交流活動の支援 | ○ 自然体験・交流活動を行う機会の提供 | <input type="checkbox"/> 環境関連のコンクールや事業への積極的な参加 | |
| | ◎ 低炭素・循環型社会に対応した環境教育の推進 | ○ 各学校の取組(「福島議定書」等)の積極的な紹介 | <input type="checkbox"/> 地域の特性を生かした再生可能エネルギーに関する学習や福島議定書等への参加の推進 | |
| 基本目標③ | 14 教職員の資質の向上 | ◎ 人事評価の効果的な実施 | ○ 適切な人事評価実施に向けた研修会の開催と指導助言 | <input type="checkbox"/> 各校における実践事例をもとにした実効性のある分科会の設定と、人材育成のための評価であるという趣旨の理解促進 |
| | | ◎ 危機管理意識の高揚と不祥事の根絶 | ○ 各種研修会における実践的な研修や少人数グループでの協議等の工夫 ○ 服務倫理委員会の活性化を促す指導助言と効果的な取組の紹介 | <input type="checkbox"/> 「信頼される学校づくりを職場の力で(H29年度版)」及び「不祥事防止チェックシート」の活用を図った研修の充実と自校化を図った実践の啓発 |
| | 15 教職員が子どもと向き合える環境の整備 | ◎ 教職員の勤務の適正化と負担軽減の推進(多忙化解消) | ○ 取組事例集Ⅰ～Ⅲを活用した勤務の適正化の推進 ○ 学校事務の共同連携実施の推進と成果の啓発 | <input type="checkbox"/> 校務内容の見直しや分掌再編・配置の工夫、ノー残業デー・ノー部活デーの推進 |
| ◎ 教職員の心身の健康保持 | | ○ 研修会の開催とメンタルヘルスケアの推進 | <input type="checkbox"/> 相談窓口の設置など各校における具体的なメンタルヘルス対策の実践事例の紹介 | |
| 16 透明性が高い、開かれた教育の推進 | ◎ 学校経営能力の向上 | ○ 校長会議・教頭会議などにおけるより実践的な指導 | <input type="checkbox"/> 取組事例の発表など分科会の工夫・改善 <input type="checkbox"/> 法令改正等適時性を大切に研修の導入 | |
| | ◎ 学校評価の充実 | ○ 学校評価の適切な実施と効果的な活用の指導 | <input type="checkbox"/> 評価結果の分析と改善のための計画立案への助言 <input type="checkbox"/> 学校評議委員会、服務倫理委員会への地域住民の登用 <input type="checkbox"/> コミュニティ・スクール導入への助言 | |
| 17 安全で安心できる学習環境の整備 | ◎ 児童生徒の安全確保と校内安全体制の整備推進 | ○ 安全管理、安全教育に関する『学校安全計画』や『危機等発生時対応要領』を充実させた学校安全体制の整備促進 ○ 地域や関係団体と連携した地域ぐるみの安全体制の整備促進 ○ 情報モラル教育の充実やネット被害等から児童生徒を守るための環境整備 | <input type="checkbox"/> 防災診断の仕方の工夫及び避難訓練の改善、先進事例の研究と専門家を招聘した講習会の開催 <input type="checkbox"/> PTAや地域安全見守り隊との定期的な協議会の実施など、地域との連携推進 <input type="checkbox"/> ネット被害防止に向けた関係機関との連携推進 | |
| 各種事業に係る適正執行の確保 | ◎ 実効的な各種教育活動を支える予算措置 ◎ 適正な事務執行に資する指導・助言 | ○ 計画的な予算配分や事務の共同連携、事務指導会、年末調整審査会等を通じた実践的指導 | <input type="checkbox"/> 給与等事務担当者会議の実施 【指標】事務指導会対象校30校 | |